

令和 3 年 1 月 29 日

広島大学 ネーミングライツ事業を推進

2 事業者とネーミングライツ契約を締結

広島大学は、株式会社ディスコ(以下「ディスコ」)およびマイクロンメモリジャパン合同会社(以下「マイクロン」)と大学施設のネーミングライツ(施設命名権)取得に関する「ネーミングライツ事業実施契約書」(以下「本契約」)を締結しました。

本学は、本学所有施設の有効活用による自己収入の拡大を図り、教育研究環境の向上を目的として、ネーミングライツ制度を令和 2 年 4 月 1 日に導入しました。

このたび、ネーミングライツ契約により命名権を付与する施設は、東広島キャンパスの工学部講義棟 B 2 104 講義室および理学部 E 102 講義室です。いずれも本学の選考委員会による審査を経て、命名権者に選ばれました。

なお、今回の 2 件の契約により、広島大学のネーミングライツ契約は、3 例となります。

<ネーミングライツの概要>

■東広島キャンパス 工学部講義棟 B 2 「104 講義室」

令和 3 年 2 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで、本施設は「KKM ROOM 104」となります。

1. 命名権者	(1) 法人名：株式会社ディスコ (2) 本社所在地：東京都大田区大森北 2-13-11 広島事業所・呉工場：広島県呉市広文化町 1-23 同・桑畑工場：広島県呉市郷原町 4010-1 (3) 代表者：関家 一馬
2. 対象施設	東広島キャンパス 工学部講義棟 B 2 「104 講義室」 延べ床面積：81 m ² 主な利用者：広島大学工学部、情報科学部の学生

3. 愛称名	〈アルファベット表記〉 KKM ROOM 104 〈日本語表記〉 ケイケイエム ルーム 104
4. 契約期間	令和3年2月1日～令和5年3月31日
5. 愛称の使用	施設内外にサイン等の掲示



本施設に設置されるサイン



104 講義室 室内



104 講義室 外観

命名権者となるディスコは、広島県呉市に2つの主要生産拠点を持つ半導体製造装置メーカーです。昨今では5G関連機器や電気自動車の普及、中長期的にはAI・IoT・自動運転・遠隔診療など未来技術の進展に欠かせない、半導体・電子部品製造向けの精密切断・研削・研磨装置において世界トップシェアを誇ります。また、能動的に仕事に取り組める社内制度や福利厚生を整えることで、厚生労働省による「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」にて最優秀賞を受賞するなど、従業員の「働きがい」向上にも注力する企業です。

施設名称に含まれる“KKM”とは、ディスコの事業領域である「高度なKiru（切る）・Kezuru（削る）・Migaku（磨く）」の頭文字を取ったものです。ローマ字表記には、ディスコの技術が国際的な標準となり、日本語でそのまま通用するようなレベルを目指すという強い思いが込められています。

本施設は、工学部や情報科学部の学生が利用する講義室です。本契約を機にディスコからは、本施設へのサポートをいただくと共に、本学とディスコは産学連携を強化します。

■対象施設：東広島キャンパス 理学部 「E102 講義室」

令和3年2月1日から令和4年3月31日まで、本施設は「Micron Innovation Hall」となります。

1. 命名権者	(1) 法人名： マイクロンメモリジャパン合同会社 (2) 本社所在地：東京都港区港南1-2-70 広島工場：広島県東広島市吉川工業団地7-10 (3) 代表者：福田 岳弘
2. 対象施設	東広島キャンパス 理学部 「E102 講義室」 延べ床面積：275 m ² 主な利用者：広島大学理学部の学生
3. 愛称名	〈アルファベット表記〉 Micron Innovation Hall 〈日本語表記〉 マイクロン イノベーションホール
4. 契約期間	令和3年2月1日～令和4年3月31日
5. 愛称の使用	施設内外にサイン等の掲示



E102 講義室 入口外観



本施設に設置されるサイン

命名権者となるマイクロンは、マイクロンテクノロジー社の日本法人です。日本最大の拠点である、マイクロン広島工場では、技術開発や300mmDRAMの製造など、最先端メモリ製品の開発、設計及び生産を行っています。

マイクロンは、サステナビリティや地域コミュニティへの支援や慈善活動の推進にも尽力しています。



E102 講義室 室内

マイクロンメモリジャパン合同会社について

マイクロンメモリジャパン合同会社は、米 Micron Technology 社の日本法人です。日本の拠点では、スマートフォンやその他のモバイルデバイスに不可欠な低消費電力 DRAM ポートフォリオの開発と立ち上げにおいて重要な役割を担っています。日本における最大の拠点であるマイクロン広島は、技術開発や 300mm DRAM の製造を担っています。橋本の拠点では DRAM の技術開発、研究開発、およびシステムインテグレーションを行っています。東京はカスタマーラボの本拠地であり、また当社の日本におけるオペレーションのサポート機能を担っています。

Micron Technology, Inc.について

マイクロンは革新的なメモリおよびストレージソリューションのリーディングカンパニーです。グローバル ブランドである Micron®および Crucial®と共に、DRAM、NAND、3D XPoint™メモリ、NORといった、高性能メモリとストレージテクノロジー分野におけるマイクロンの幅広い技術ポートフォリオは、すべての人々の生活を豊かにするために、世界の情報活用のあり方を変革します。40 年以上にわたり業界をリードするマイクロンのメモリとストレージソリューションの技術は、モバイル、データセンター、クライアント、コンシューマー、産業、グラフィック、車載、ネットワークなどの主要な市場分野における AI（人工知能）、5G、機械学習、自律走行車をはじめとする革新的トレンドの実現に寄与しています。マイクロンの普通株は、「MU」をティッカーシンボルとしてNASDAQで取引されています。Micron Technology, Inc.について詳しくは、www.micron.com をご覧ください。

【お問い合わせ先】

広島大学財務・総務室 広報部
広報グループ
TEL:082-424-6013 FAX:082-424-6040

株式会社ディスコ
広報室 広報チーム
TEL：03-4590-1090

<マイクロンメモリジャパン合同会社に関する問い合わせ>
広島大学 東広島地区運営支援部
理学系支援室
TEL：082-424-7305